



事業承継計画書

(提出先)
川越市長

交付申請書と記載内容を
合わせてください。

令和 ○年 ○月 ○日

申請者
 法人名又は
 商号名称 **株式会社川越商店**

 代表者
 氏名等 **川越 太郎**

 事業所
 所在地 **川越市元町○-×-△**

 代表者
 等住所 **川越市元町△-×-○**

川越市事業承継店舗改修等補助金の交付申請に当たり、次のとおり事業承継計画書を提出します。

【承継の様態】（該当するものに○印を付してください。）

<input checked="" type="radio"/>	承継前
<input type="radio"/>	承継後

【承継の区分】（該当するものに○印を付してください。）

<input checked="" type="radio"/>	代表者の交代（承継を行う申込者（法人）が引き続き事業を行う。）
<input type="radio"/>	事業の譲渡（申込者（法人・個人）が事業の譲渡を受け、事業を行う。）

該当するものに○印を付してください。

【承継者の区分】（該当するものに○印を付してください。）

<input checked="" type="radio"/>	親族内承継 （被継承者の六親等内の血族、配偶者、三親等内の姻族が事業を承継する。）
<input type="radio"/>	役員・従業員承継 （承継する事業に従事している役員・従業員が事業を承継する。）

【承継の範囲】（該当するものに○印を付してください。）

<input checked="" type="radio"/>	全部承継（承継が、被承継者の事業全部を対象とする。）
<input type="radio"/>	一部承継（承継が、被承継者の事業の一部を対象とする。）

1 被承継者・承継者の事業概要等

被承継者	法人名又は商号名称	株式会社川越商店	業種	事業を引き継ぐ方の内容を記入してください。	
	代表者名	川越 一郎	生年月日		昭和25年 4月 1日生 (69歳)
	事業所在地	川越市元町〇-×-△	代表者等住所		川越市元町〇-×-△
	資本金	10,000 千円	従業員数		3人
	開業年月	個人 <u>法人</u> 昭和60年 4月			

承継者	法人名又は商号名称	承継前の場合は、記載不要	業種	事業を引き継いだ方の内容を記入してください。	
	代表者名	川越 太郎	生年月日		昭和55年10月 1日生 (39歳)
	事業所在地	川越市元町〇-×-△	代表者等住所		川越市元町〇-×-△
	資本金	10,000 千円	従業員数		0人
	承継予定日(※1)	令和 〇年 〇月			
	承継する事業の内容(※2)	当店は昭和60年4月から地元の商店街で鮮魚店を営んでいる。地元の魚はもちろん、全国各地から仕入れを行い、長年地元のお客様にご利用いただいている。 引き継ぐ予定の事業、又は引き継いだ事業の内容を記入してください。			
企業の沿革本人の経歴	〇〇専門学校を卒業後、都内のフランス料理店に入社。入社から3年後、同社のフランス支店にて料理の腕を磨く。昨年帰国し、個人としてフランス料理店を営むため、経営について勉強中。 (現在地での営業年数： 年 月)				

(※1) 承継後の場合は、「承継実施日」を記入してください。この際、個人の場合は、税務署に提出した「個人事業の開業・廃業等届出書」の開業日を記入してください。法人の場合は、「登記事項証明書」上の現在の代表者の就任日を記入してください。

(※2) 承継後の場合は、承継した事業の内容を記入してください。

2 事業承継の経緯・理由等 (具体的に記入してください。)

(1) 事業承継の経緯・理由 (承継者と被承継者の関係等)	事業承継の経緯、理由等について、具体的に記入してください。
父が2代目として株式会社川越商店を営んでいるが、近年、地元の商店街では高齢化が進み、閉店を余儀なくされている店舗が目立つ。当店も創業から40年が経ち、地元のお客様から長年ご利用いただいているが、大型スーパーなどの出店により、売り上げは過去に比べ落ちてきているのが現状。そのような中、父も高齢となり、今後の経営の継続が難しくなってきたことに加え、長年愛された店を閉店するわけにはいかないと考え、この度、事業を引き継ぐことにしたもの。	
(2) 今後の事業内容・方針 (承継後の場合は、現在行っている事業内容を記入)	
これまでの魚の仕入れルート及び自身がフランス料理店で培ってきた技術・ノウハウを活用し、新たに創作フランス料理店「french KAWAGOE」を令和2年1月にオープン予定。仕入れ先が変わらないことから、低価格で仕入れができ、お客様へリーズナブルな値段で提供できると考えている。	
(3) 本事業を行う目的・動機及び事業効果	
フランス料理店やフランス支店にて働いていた頃から、独立をすることが一つの目標となっていた。父の高齢化は一つのきっかけとなった。この商店街には、昔ながらの物販店が多く、家族連れで来店できる飲食店が無い状況であったため、小さい子どもがいるファミリー層や、若者などに需要があると思う。	

3 事業計画

(千円)

	承継前 直近期 (実績)	承継後 1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
売上高 (a)						
売上原価 (b)						
売上総利益 (c) = (a-b)						
販売管理費 (d)						
営業利益 (e) = (c-d)						
営業外収支 (f)						
経常利益 (g) = (e-f)						

事業計画を記入してください。

資金計画を記入してください。また、「店舗改修費」及び「店舗設備整備費」については、交付申請書の「予定工事金額」と合わせてください。

4 資金計画

(千円)

収入	自己資金	3,000	支出	店舗改修費	2,150
	借入金	1,100		店舗設備整備費	950
	補助金	0		運転資金	1,000
	その他 ()	0		その他 ()	0
	合計 (A)	4,100		合計 (B)	4,100

※ (A) = (B)